

### (3) 農学部専門科目について

農学部専門科目のうち、1・2回生にも配当されているものがあります。本便覧の「科目配当表」を参照してください。

各学科の「科目配当表」の最後に記載の各学科が定める「卒業の要件及び履修上の注意」をよく読み、2・3回生は学年当初のガイダンスに出席し、履修計画を立ててください。

- 1) 農学部専門科目を履修する場合は、課題研究も含め全ての科目についてKULASISでの履修登録が必要です。履修登録の日程は、掲示・KULASIS等で周知します。
- 2) 履修登録期間内に必ず履修登録手続きを行ってください。履修登録していない授業科目は、試験を受けても単位が認定されず、無効となります。
- 3) 全学共通科目、学部専門科目を問わず、同一曜時限に履修登録できる授業科目は一科目のみです。KULASISとは別に『農学部専門科目時間割』がありますのでそちらも参考にして履修登録を行ってください。

### (4) 他学科科目、他学部科目の履修について

他学科に配当の農学部専門科目の履修を希望する場合も履修登録が必要です。ただし、演習・実験・実習は、参加について授業担当教員から特段の指示がない限り、原則として履修できません。

他学部の専門科目の履修を希望する場合は、他学部聴講願を提出することにより履修を許可されることがあります。

なお、他学部聴講については、事前に学科長の承認が必要となります。

履修登録及び他学部聴講等については、掲示・KULASIS等により通知します。

### (5) 履修登録単位数の上限について

令和2年度以降入学者から履修登録単位数に上限を設定します。農学部の履修登録単位数の上限は、全学共通科目、農学部専門科目をあわせて1学期につき30単位です。

通年開講科目については、その単位数の2分の1を1学期分の単位数として扱い、当該学期の履修登録単位数を計算します。

上限単位数の対象となる授業科目は、卒業要件に算入することができる全ての授業科目（表1に定める授業科目を除く。）です。

また、以下の者については上限単位数の特例を申請した場合、認められることがあります。

- (1) 編入学により本学部に入学者
- (2) 本学部へ転学した者
- (3) 本学部において転科した者

(4) 特に優秀な学修成果をあげたと本学部の長が認めた者

(5) 前各号に掲げる者のほか、本学部の長が認めた者

特例を申請する場合は、申請用紙を学部教務掛へ提出してください。申請時期・方法については掲示・KULASIS等により通知します。

表 1

対 象 外 科 目
授業期間外に行われる集中形式で実施する科目
本学のカリキュラムとは別に他大学等で履修し、学部において単位認定を受けた授業科目

## (6) 科目ナンバリングについて

科目ナンバリングとは、授業科目を分類し、学問分野や履修レベルなど番号等で示すことにより、個々の科目の分野や履修レベルを明確にし、教育課程を体系的にわかりやすく明示するシステムのことで、

農学部科目ナンバリングコードは、数字とアルファベットを合わせた15桁で示されます。

農学部全授業科目のナンバリングコードは、農学研究科・農学部ホームページ ([http://www.kais.kyoto-u.ac.jp/japanese/student/dep\\_curriculum/](http://www.kais.kyoto-u.ac.jp/japanese/student/dep_curriculum/)) に掲載しています。

【例】 「資源生物科学基礎」

U AGR 01 1 A103 L J 68

① 課程コード（英字1文字）：

U（学部）

② 開講部局等コード（英字3～4文字）：

AGR（農学部）

③ 学科等コード（数字2桁）：

00（学科共通）、01（資源生物科学科）、02（応用生命科学科）、  
03（地域環境工学科）、04（食料・環境経済学科）、05（森林科学科）、  
06（食品生物科学科）

④ レベルコード（数字1桁）：

- 1 導入的な内容の科目（関連科目の履修や一定の予備知識を前提としない科目）、主として1年生相当科目、
- 2 基礎的な内容の科目（関連科目の履修や一定の予備知識を前提とする科目）、主として2年生相当科目、
- 3 発展的な内容の科目、主として3年生相当科目、
- 4 応用的な内容の科目（卒業論文・卒業研究関連科目）、主として4年生相当科目

⑤通し番号（英数字4桁）：

「学生便覧」科目表の科目コード4桁。

学部共通科目については、0001～の通し番号。

⑥授業形態コード（英字1文字）：

L（講義）、S（演習）、P（実習）、E（実験）、F（フィールドワーク）、  
G（卒業研究）、O（その他）

⑦言語コード（英字1文字）：

J（日本語）、E（英語）、B（日英バイリンガル）、O（その他外国語）

⑧学問分野コード（数字2桁）：

次頁の学問分野コード表 参照

※複数分野にまたがる場合は、1授業科目に3つまで学問分野コードが付加されますが、その場合は1授業科目3つのナンバリングコードが存在することになります。